

令和元年度評価

指定管理者の評価

評価項目	評価の視点	評価点/配点	備考(特筆すべき点など)
① 社会的責任についての取組	公共施設を運営する立場から、社会貢献活動や環境負荷軽減のための取組などの社会的責任に努めているか。	2/3	島本町環境マネジメントシステムに掲げる環境目標の総合達成度を達成した。電気使用量は前年度に比べ上がっており、水道使用量については、前年度とほぼ同程度だった。
② 施設の利用者への対応	平等利用の確保や、苦情への対応など、利用者への対応が適切になされとともに、町への報告がなされているか。	5/6	令和元年10月に実施した利用者アンケートにおいて、受付・従業員の対応の満足度はやや満足以上が6割を上回っており、適切に対応を行っていたと認める。また、定例の報告書やイレギュラー対応時の町への報告についても、適正に行っていた。
③ 施設の管理運営方針	施設の管理が安全かつ効率的に遂行できているか。	2/3	適正に管理運営を行っており、要望・苦情に対して迅速に対応していた。
④ 効率的運営及び効率化への取組	経費削減が効果的に行われ、効率的な運営が図られているか。	2/3	指定管理料については、平成30年度より増額となっている。なお、利用者が安全に安心して利用できるよう迅速かつ効率的な運営が行われていたものと認める。
⑤ 総合的なサービス提供の取組	利用者ニーズを的確に把握した質の高いサービスを提供するとともに、サービス向上のための取組が行われているか。	2/3	ケリヤホールについては、利用者と打合せを行い、必要備品の再確認をしていた。その他の施設についても、利用者の要望に可能な範囲で対応しており、利用者アンケートを実施するなど、サービス向上のための取組が行われていた。
⑥ 関係法令の遵守	関係法令等を遵守した運営が厳格に行われているか。	5/6	関係法令に基づいた点検や報告書などの提出を適正に行っていた。
⑦ 情報セキュリティ対策への取組	個人情報保護や情報セキュリティについての取組が周知・徹底されているか。	6/6	個人情報の管理はできており、館内の事務用パソコンもインターネットに接続していないため、セキュリティが高い管理を行っていた。
⑧ 施設管理の安全性への配慮	施設・設備・備品の安全に配慮した施設管理が行われているか。	4/6	電気設備、消防設備などについて、定期的に点検を実施し、安全に配慮した施設管理を行っていた。
⑨ 危機管理対策	災害時や緊急時等への十分な危機管理対策がとられているか。	5/6	定期的な避難訓練の実施や緊急時対応マニュアルの作成などの対策をとっていた。また、新型コロナウイルスに関する感染予防に配慮した対応をとっていた。
⑩ 職員の確保及び研修	施設を効率的に管理運営するだけの職員が確保されるとともに、職員研修の実施など十分な人材育成が図られているか。	2/3	ふれあいセンター指定管理者のシフトについて、適正なシフト管理であったと認める。令和元年度も職員研修を実施しており、職員のスキル向上のための取組が行われていた。
合 計		35/45	

総合評価	評価の理由や改善点等
A	ふれあいセンター指定管理者のシフト管理は適正であり、評価点の合計から適正な運営管理を行っていると認める。 電気使用量が前年度比で約9%増となっているが、夏場の気候や11月以降保育所が開所した影響も考えられ、改善を求めるかどうかは慎重に判断する必要がある。

各項目の評価基準

総合評価の基準

評価点		評価の基準
通常項目	重点項目	
3	6	適正であり、優れた実績を上げている
2	4	適正である
1	2	概ね適正であるが、一部改善が必要である
0	0	適正に実施されていない

総合評価		評価の基準
S	適正に管理運営が行われ、優れた実績を上げている	評価点の合計が各項目最高配点の合計の8割以上
A	適正に管理運営が行われている	評価点の合計が各項目最高配点の合計の6割以上8割未満
B	概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要である	評価点の合計が各項目最高配点の合計の5割以上6割未満
C	抜本的な管理運営の改善が必要である	評価点の合計が各項目最高配点の合計の5割未満

令和2年度評価

指定管理者の評価

評価項目		評価の視点	評価点/配点	備考(特筆すべき点など)
①	社会的責任についての取組	公共施設を運営する立場から、社会貢献活動や環境負荷軽減のための取組などの社会的責任に努めているか。	2/3	従前の島本町環境マネジメントシステムに掲げる環境目標の総合達成度を達成した。
②	施設の利用者への対応	平等利用の確保や、苦情への対応など、利用者への対応が適切になされるとともに、町への報告がなされているか。	4/6	利用者アンケートにおいて、受付・従業員の対応の満足度はやや満足以上が6割であり、概ね適切に対応を行ったものと認める。なお、新型コロナウイルス感染症対策等、想定外の事態に対しても概ね適切な対応がとれていたものとし、評価する。
③	施設の管理運営方針	施設の管理が安全かつ効率的に遂行できているか。	2/3	適正に管理運営を行っており、要望・苦情に対して迅速に対応していた。
④	効率的運営及び効率化への取組	経費削減が効果的に行われ、効率的な運営が図られているか。	2/3	利用者が安全に安心して利用できるよう迅速かつ効率的な運営が行われていたものと認める。効率的な運用に関しては、一層の尽力が必要である。
⑤	総合的なサービス提供の取組	利用者ニーズを的確に把握した質の高いサービスを提供するとともに、サービス向上のための取組が行われているか。	2/3	ケリヤホールについては、利用者と打合せを行い、必要備品の再確認をしていた。その他の施設についても、利用者の要望に可能な範囲で対応しており、利用者アンケートを実施するなど、サービス向上のための取組が行われていた。
⑥	関係法令の遵守	関係法令等を遵守した運営が厳格に行われているか。	4/6	関係法令に基づいた点検や報告書などの提出を適正に行っていた。
⑦	情報セキュリティ対策への取組	個人情報保護や情報セキュリティについての取組が周知・徹底されているか。	6/6	個人情報の管理はできており、館内の事務用パソコンもインターネットに接続していないため、セキュリティが高い管理を行っていた。
⑧	施設管理の安全性への配慮	施設・設備・備品の安全に配慮した施設管理が行われているか。	4/6	電気設備、消防設備などについて、定期的に点検を実施し、安全に配慮した施設管理を行っていた。
⑨	危機管理対策	災害時や緊急時等への十分な危機管理対策がとられているか。	5/6	定期的な避難訓練の実施や緊急時対応マニュアルの作成などの対策をとっていた。また、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した対応をとっていた。
⑩	職員の確保及び研修	施設を効率的に管理運営するだけの職員が確保されるとともに、職員研修の実施など十分な人材育成が図られているか。	2/3	ふれあいセンター指定管理者のシフトについて、適正なシフト管理であったと認める。令和2年度も職員研修を実施しており、職員のスキル向上のための取組が行われていた。
合 計			33/45	
総合評価		評価の理由や改善点等		
A		<p>評価点の合計から適正な運営管理を行っているものと認める。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、閉館に伴う利用料金の還付や貸館事業を実施するに当たっての感染症対策等、突発的な措置に対しても臨機応変に対応され、公共施設の適切な維持管理に寄与された。</p>		

各項目の評価基準

評価点		評価の基準
通常項目	重点項目	
3	6	適正であり、優れた実績を上げている
2	4	適正である
1	2	概ね適正であるが、一部改善が必要である
0	0	適正に実施されていない

総合評価の基準

総合評価		評価の基準
S	適正に管理運営が行われ、優れた実績を上げている	評価点の合計が各項目最高配点の合計の8割以上
A	適正に管理運営が行われている	評価点の合計が各項目最高配点の合計の6割以上8割未満
B	概ね適切な管理運営が行われているが、一部改善が必要である	評価点の合計が各項目最高配点の合計の5割以上6割未満
C	抜本的な管理運営の改善が必要である	評価点の合計が各項目最高配点の合計の5割未満